

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

お客さまと従業員の『圧倒的な安心とワクワク』を実現する

営業収益
8,250億円営業利益率
2%超営業収益
1兆円規模

② 中長期の経営戦略

1. 中期経営計画の実行推進

2024-2026年度の3カ年計画最終年度。取り組み課題と対応策の明確化と組織間連携によるタスク設置

3. コスト構造改革

経費単価・使用量見直し、多能化・横断的働き方推進で収益力向上

2. 営業力の強化

トップバリュ拡販、EDLP商品アイテム数拡大、自社オリジナル商品開発で売上総利益を積み増し

4. 既存店活性化・成長投資

スクラップ&ビルド、システム統合による顧客・購買データ一元管理で需要予測高度化

③ 対処すべき課題

① 経営環境の悪化

- ・人口減少・少子高齢化による市場縮小
- ・エネルギー価格・原材料費上昇
- ・物価上昇による実質所得の伸び悩み

② 競争激化への対応

- ・業態を超えた同質化競争の激化
- ・スーパーマーケット・異業種との競争激化
- ・消費者の節約志向の高まり

③ デジタル・業務効率化

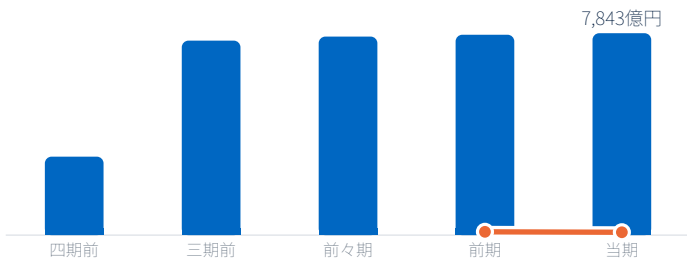
- ・3月から順次スタートするシステム統合実施
- ・業務標準化・効率化による重複業務削減
- ・販促施策精度向上と新シナジー創出

面接で使えるポイント

- ・経営ビジョン『圧倒的な安心とワクワク』を実現する中で、従業員として何ができるか考える視点
- ・2026年度営業収益8,250億円、2030年度1兆円規模目指す中での自分の役割イメージ
- ・トップバリュ・EDLP商品拡大など『安さ』の価値提供を通じた地域貢献への関心

証券コード 8278

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
7,843億円営業利益率
1.4%財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 46.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
515万円

小売業内 202位/318社

平均年齢
45.6歳

小売業内 82位/318社

平均勤続
19.1年

小売業内 29位/318社

女性管理職
15.3%

小売業内 102位/250社

男性育休
51.5%

小売業内 131位/193社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)フジ【8278】：決算情報

